

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	つむぎ大和（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和6年10月11日		～ 令和6年11月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和6年10月24日		～ 10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に沿った支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からの保護者様との情報共有を意識的に行うことにより、ニーズや課題を迅速に把握することを心掛けている ・各職員が目標管理活動の中で自己研鑽の取り組みを目標に挙げ、知識アップや支援の向上につながる仕組みを整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各領域の課題に対する要因分析を実施し、様々な方面より支援の内容を考案していく
2	安全計画に基づく避難訓練及び研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初にスケジュールを決めて実施するようにしている ・子どもを含めた避難訓練の際には避難指示やお約束等を視覚的手掛かりを用いて行っている ・研修では嘔吐処理の実践等を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を行っている様子をSNSや通信、玄関先の掲示などで発信し、保護者様へ取り組みを知っていただく
3	構造化による各エリアの明瞭化	<ul style="list-style-type: none"> ・各エリアの活動掲示イラストの枠などを色分けし、活動場所を明確にしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題エリアを縮小し、自立活動エリアを広げていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や親子活動の実施の難しさ	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士が繋がれるような集まり（ひだまりねっとや子育て応援講座等）は設けられているが、その情報を保護者が上手く把握ができていなかったり、家庭の都合などで曜日が合わなかったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSで発信する ・玄関に大きく目立つように掲示を行う ・活動内容、曜日の再検討
2	地域の方と接する機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・立地的な問題もあるが、地域のイベント等の情報の把握が弱いと感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との繋がりを作っていくためにも、吉備エリアでプレ運営を行っている「みんなの食堂たまりば」の本格運営を検討していきたい。
3	・職員間の情報共有の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼が行えていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼の実施を行いながら、その日あった出来事をタイムリーに把握していく必要がある。利用者様が開所時間内に帰られた場合は終礼の実施を検討していきたい。